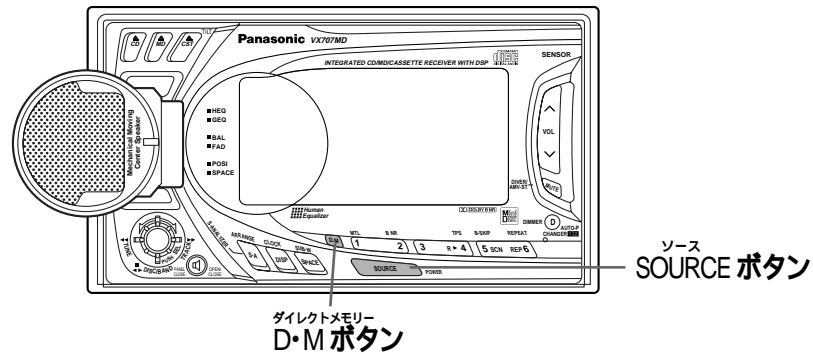


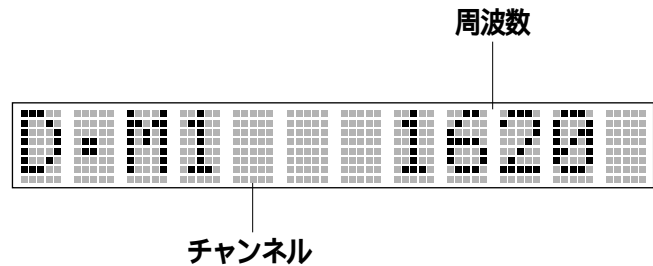
# 便利な機能 (つづき)



## 交通情報を受信する

### ダイレクトメモリー (D・M)

交通情報とメモリーさせた好みの放送局を、ボタン1つで簡単に受信します。電源が切れているときでも、どのモードからでも受信できます。



### 操作パネルの D・M ボタンを押す。

- ボタンを押すごとに次のように切り替わります。

- ▶ D・M 1 : 交通情報 AM 1620 kHz を受信する。(固定)
- D・M 2 : ユーザーメモリーに書き込んだ放送局を受信する。
- 通常モード : もとのモードになる。(OFFを含む)

### D・M2 (ユーザーメモリー) に好みの放送局を書き込む

- ① TUNERモードで好みのバンドと放送局を選局する。(P.17 ~ 18 参照)
- ② 操作パネルの D・M ボタンを2秒以上押す。  
● 現在受信している放送局が、D・M 2 にメモリーされます。

#### お知らせ

- D・M 1 は AM 1620 kHz に固定されているので、書き込みません。
- D・M 2 (ユーザーメモリー) の初期設定は、AM 1620 kHz になっています。
- AMバーチャルステレオ受信、およびFMダイバーシティアンテナ受信ができません。(P.19 参照)
- SPACE (音場) の設定が無効になります。(P.43 参照)
- サウンドコントロール、DDBC 等の設定変更ができません。

## 外部機器の音声を聴く

### AUX IN

後面のAUX入力コードに外部機器の接続が必要です。(P.64, 66 ~ 67 参照)

後面のAUX入力コード(外部入力)に外部機器を接続すると、その音声を聴くことができます。操作は、接続した各々の外部機器で行います。詳細は、接続した機器の取扱説明書をご参照ください。

SOURCE ボタンを押して、ソースをAUX INにする。



## DVDビデオの音声をサラウンドシステムで楽しむ

### DVD IN

DVDカーナビゲーション CN-DV2500D とデジタルサラウンドプロセッサ CY-AC300D の接続が必要です。(P.66 ~ 67 参照)

本機のセンタースピーカーは、DVDビデオ5.1chサラウンドシステムのセンタースピーカーとしても活用することができます。ご使用になる前にソース設定でDVD入力を“ON”にしてください。(P.55 参照)

SOURCE ボタンを押して、ソースをDVD INにする。



#### お知らせ

- 音量調整やサウンド設定はCY-AC300Dで操作します。詳細は、取扱説明書をご参照ください。
- 他のソースに切り替えるときは、必ずCY-AC300Dの電源を切ってください。
- 後面の FRONT, REAR は出力兼用の端子です。CY-AC300Dを接続し、ソースをDVD INに切り替えるとプリインに切り替わるので、プリアウトとしてご使用になる(外部ステレオパワーアンプを接続する)ことはできません。

## ナビの音声案内を聴く

### ナビミュート

別売のカーナビゲーション(CN-DV2500D等)の接続が必要です。

本機とカーナビゲーションのナビミュートコードを接続すると、カーナビゲーションの音声案内のとき自動的に本機の音量が下がるので、音声が聴きやすくなります。ナビミュートの音量は、設定ができます。(P.53 参照)

#### お知らせ

- ナビミュートがはたらいているときは、文字表示部に“MUTING”と表示します。
- ナビミュートレベル設定が“MUTING OFF”のときのみ、VOL ボタンで本機の音量を調整できます。(P.53 参照)
- ナビミュートがはたらいているときは、操作できないことがあります。